

第 17 回 日本ガラス工芸学会・研究会〔東京〕のご案内

秋冷の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。日頃は大変お世話になっております。

さて、日本ガラス工芸学会・研究会〔東京〕では、来る 12 月 6 日（土）に研究会を開催いたします。今回は「ガラスのジャポニズム」をテーマに、日本が近代ヨーロッパのガラス芸術に与えた影響について、研究の最前線にいらっしゃる会員の発表を予定しています。

日時：2008 年 12 月 6 日（土）

開場 13：00

第 1 発表 13：30～15：00（質疑応答も含む）

池田まゆみ会員 「ジャポニズムと 19 世紀後半のガラス工芸」

休憩 15：00～15：15

第 2 発表 15：15～16：45（質疑応答も含む）

土田ルリ子会員 「ガレのジャポニズム（仮題）」

場所：日本硝子製品工業会 8 階会議室

港区新橋 2-1 2-1 5 田中田村町ビル

（最寄地下鉄：地下鉄都営三田線内幸町駅、JR 新橋駅）



研究会参加について：

会員の皆様の研究会へのご参加は無料です。非会員の方々の参加については、

参加費 500 円を徴収いたします。

会場の椅子準備の関係上、ご参加になる方は前もって事務局または担当（山花メールアドレス yama_egy@hum.u-tokai.ac.jp）へご連絡いただけますよう、お願いいたします。また、緊急の場合の連絡は池田まゆみ（携帯電話：090-8***-****）へお願いします。

忘年会について：

研究会の後には忘年会を予定しています。お一人の予算は約 5000 円です。忘年会に参加ご希望の方は事務局か、上記のメールアドレスに 11 月 30 日までにご連絡ください。なお、年末ということもあり、座席数の変更が難しい場合があります。キャンセルの場合は 12 月 4 日までにお申し出ください。それ以降のキャンセルについては、実費をお支払いいただくこととなりますが、悪しからずご了承ください。

以上

皆様ふるってご参加ください。

関東研究企画委員
池田まゆみ
藤原信幸
竹田多麻子
加藤慎啓

山花京子（yama_egy@hum.u-tokai.ac.jp）

Fax 送信用紙

日本ガラス工芸学会

事務局 気付 （Fax 03-6809-8667）従来の番号とは異なりますのでご注意ください。

研究企画部門宛

2008 年 12 月 6 日の研究会（関東）に参加いたします。

参加者氏名_____

参加者連絡先_____

忘年会へは（参加します・参加しません）

通信欄：

以上